

新刊
案内

概説 教職課程コアカリキュラム

横須賀 薫 監修

渋谷 治美・坂越 正樹 編著

教職課程を持つ大学等が「新課程」への移行を円滑に進められるよう、事前に教職課程コアカリキュラムへの理解を深めることを目的に刊行。制度の概括的説明と教職課程運営との関連を述べたうえで、各事項におけるコアカリキュラムの内容とそこに至る考え方、さらに理念を反映した授業の内容例や各執筆者の考えるシラバス例を紹介する。



- 文部科学省「教職課程コアカリキュラムの在り方に関する検討会」メンバーを中心に執筆
- 教職課程コアカリキュラムの歴史的意義、大学における活用のあり方について論説
- コアカリキュラムの各事項について、科目開設の経緯や背景とともに、「全体目標」「一般目標」「到達目標」それぞれを詳細に解説
- 各執筆者の考えるシラバス（授業計画ほか）を紹介
- 2019年度以降の新課程における教職課程カリキュラムの立案と授業の実施に向けて必携の一冊

定価 3,240円（本体 3,000 円＋税）
B 5 判 234ページ
ISBN978-4-909124-10-4 C3037

ご注文は **FAX：048-711-1804** ジダイ社まで ※合計金額が5,000円に満たない場合、送料350円を申し受けます。
もしくは、出入りの書店にご注文をお願いいたします。

連絡先	機関名：	ご担当者：
	住所：〒	
	TEL：	FAX：
	必要書類：	
番線印（書店利用の場合）	注文冊数	IISBN978-4-909124-10-4 C3037 概説 教職課程コアカリキュラム 監修：横須賀 薫 編著：渋谷 治美・坂越 正樹 冊 B5判並製 234ページ 本体3,000円

お問合せ 株式会社ジダイ社 担当：佐々木まで（TEL：048-711-1802）

概説 教職課程コアカリキュラム——目次・執筆者一覧

目次

本書の監修にあたって

- 第1章 教職課程コアカリキュラムをどう読むか —その一助としての試論—
- 第2章 教職課程コアカリキュラムの活用と大学の取組
- 第3章 教職課程コアカリキュラム作成の背景と考え方
- 第4章 教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想
- 第5章 教職の意義及び教員の役割・職務内容
- 第6章 教育に関する社会的、制度的又は経営的事項
- 第7章 幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程
- 第8章 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解
- 第9章 教育課程の意義及び編成の方法
- 第10章 道徳の理論及び指導法
- 第11章 総合的な学習の時間の指導法
- 第12章 特別活動の指導法
- 第13章 教育の方法及び技術
- 第14章 生徒指導の理論及び方法
- 第15章 幼児理解の理論及び方法
- 第16章 教育相談の理論及び方法
- 第17章 進路指導及びキャリア教育
- 第18章 教育実習（学校体験活動）
- 第19章 各教科の指導法
- 第20章 外国語の指導法・外国語に関する専門的事項

執筆者一覧（所属／執筆担当、執筆順）

- 横須賀 薫（宮城教育大学名誉教授・十文字学園女子大学名誉教授／本書の監修にあたって・第5章）
- 渋谷 治美（放送大学特任教授（埼玉学習センター所長）・埼玉大学名誉教授／第1章）
- 坂越 正樹（広島大学大学院教育学研究科教授／第2章）
- 若林 徹（内閣府政策統括官（科学技術・イノベーション担当）付大学改革担当室参事官補佐（前文部科学省初等中等教育局教職員課専門官）／第3章）
- 藤井 基貴（静岡大学教育学部准教授／第4章）
- 酒井 朗（上智大学総合人間科学部教育学科教授／第6章）
- 太田 光洋（長野県立大学健康発達学部こども学科教授／第7章）
- 関戸 英紀（横浜国立大学教育学部教授／第8章）
- 遠藤 貴広（福井大学教育・人文社会系部門准教授／第9章）
- 谷田 増幸（兵庫教育大学大学院学校教育研究科教授／第10章）
- 伏木 久始（信州大学学術研究院教育学系教授・大学院教育学研究科高度教職実践専攻（教職大学院）専攻長／第11章）
- 藤田 晃之（筑波大学人間系（教育学域）教授／第12章・第17章）
- 高木 展郎（横浜国立大学名誉教授／第13章）
- 肥後 功一（島根大学副学長（戦略企画担当）・学術研究院教育学系教授（教職大学院担当）／第14章・第16章）
- 岩立 京子（東京学芸大学教授／第15章）
- 高旗 浩志（岡山大学教師教育開発センター教授／第18章）
- 森田 真樹（立命館大学大学院教職研究科教授／第18章）
- 和泉 研二（山口大学教育学部理科教育選修教授（副学部長）／第19章）
- 野崎 武司（香川大学大学院教育学研究科教授／第19章）
- 佐々 祐之（北海道教育大学教授／第19章）
- 粕谷 恭子（東京学芸大学教授／第20章）

※所属・職名は2018年4月1日現在